

令和4年上半期における交通死亡事故の発生状況

令和4年7月28日
警察庁交通局

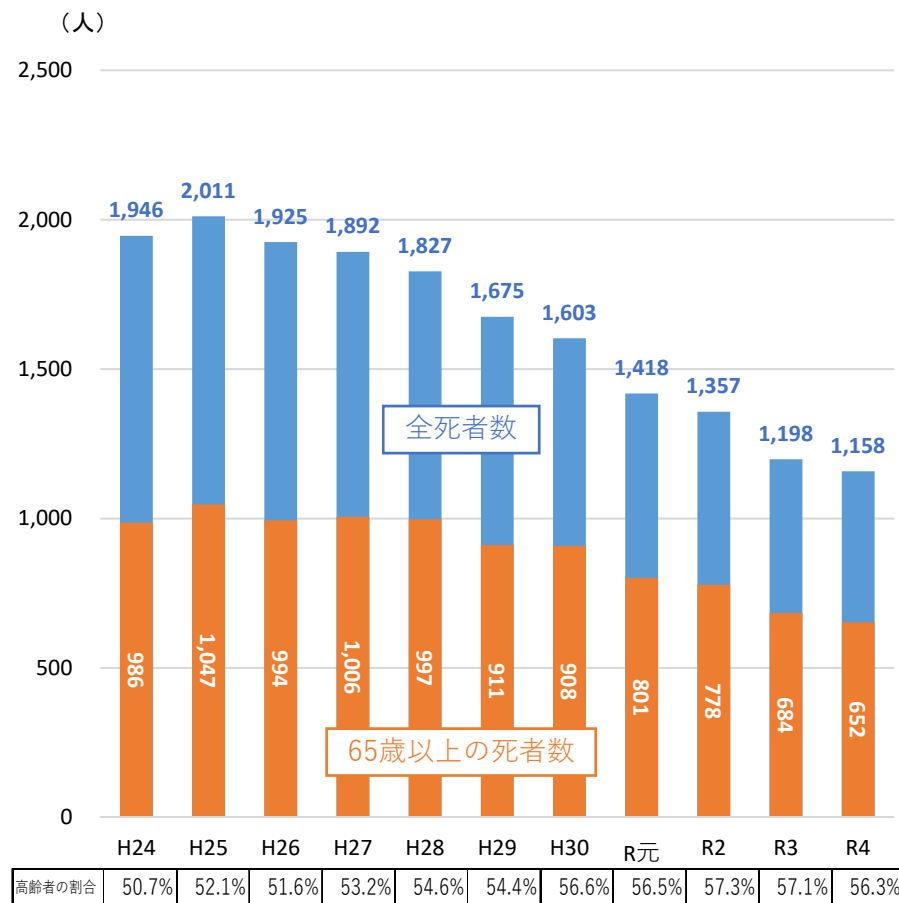
【概況】

- 交通事故死者数
 - ・ 交通事故死者数は減少傾向（死者数：1,158人、前年同期比：-40人、-3.3%）
 - ・ 月別死者数は1月～4月、6月で過去最少
 - ・ 状態別では自動車乗車中、二輪車乗車中、自転車乗用中は減少傾向であるが、歩行中は増加（413人、前年同期比：+13人、+3.3%）
- 歩行中死者
 - ・ 事故類型別では、65歳以上は横断歩道以外横断中が約5割、65歳未満は横断中以外が約6割を占める
 - ・ 法令違反別では、65歳以上は65歳未満と比較して横断違反の割合が高く、65歳未満は約7割に法令違反がある
- 自転車関連死亡事故
 - ・ 自転車関連死亡事故件数は減少傾向であり、65歳以上の構成率は約7割で推移
 - ・ 法令違反別では、65歳以上は65歳未満と比較して違反ありの割合が高い
- 高齢運転者による死亡事故
 - ・ 75歳以上高齢運転者による死亡事故件数は増加（件数：162件、前年同期比：+6件、+3.8%）
- 飲酒死亡事故件数、児童（小学生）の死者・重傷者は減少

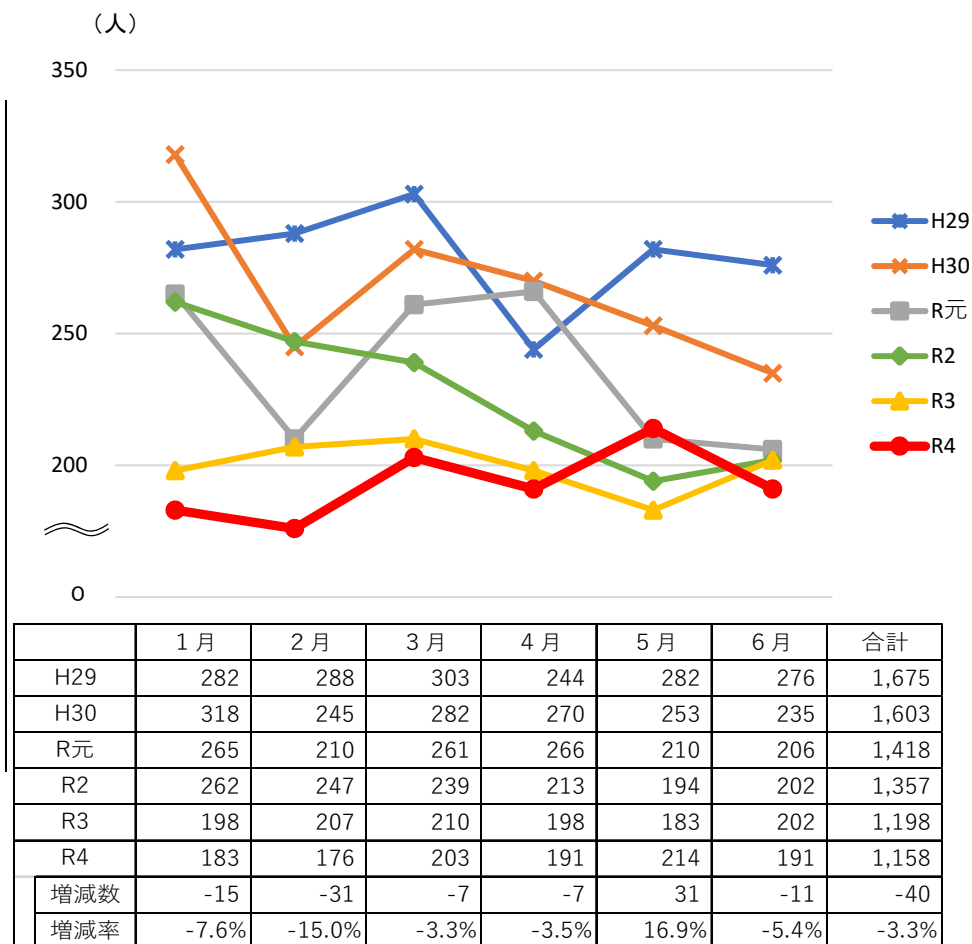
（注）・ 本資料は、令和4年7月19日までに入手したデータにより作成したものである。
・ 数値は、単位未満で四捨五入してあるため、合計等が内訳の数値と一致しない場合がある。

1 交通事故死者数の推移

交通事故死者数の推移
【各年6月末】



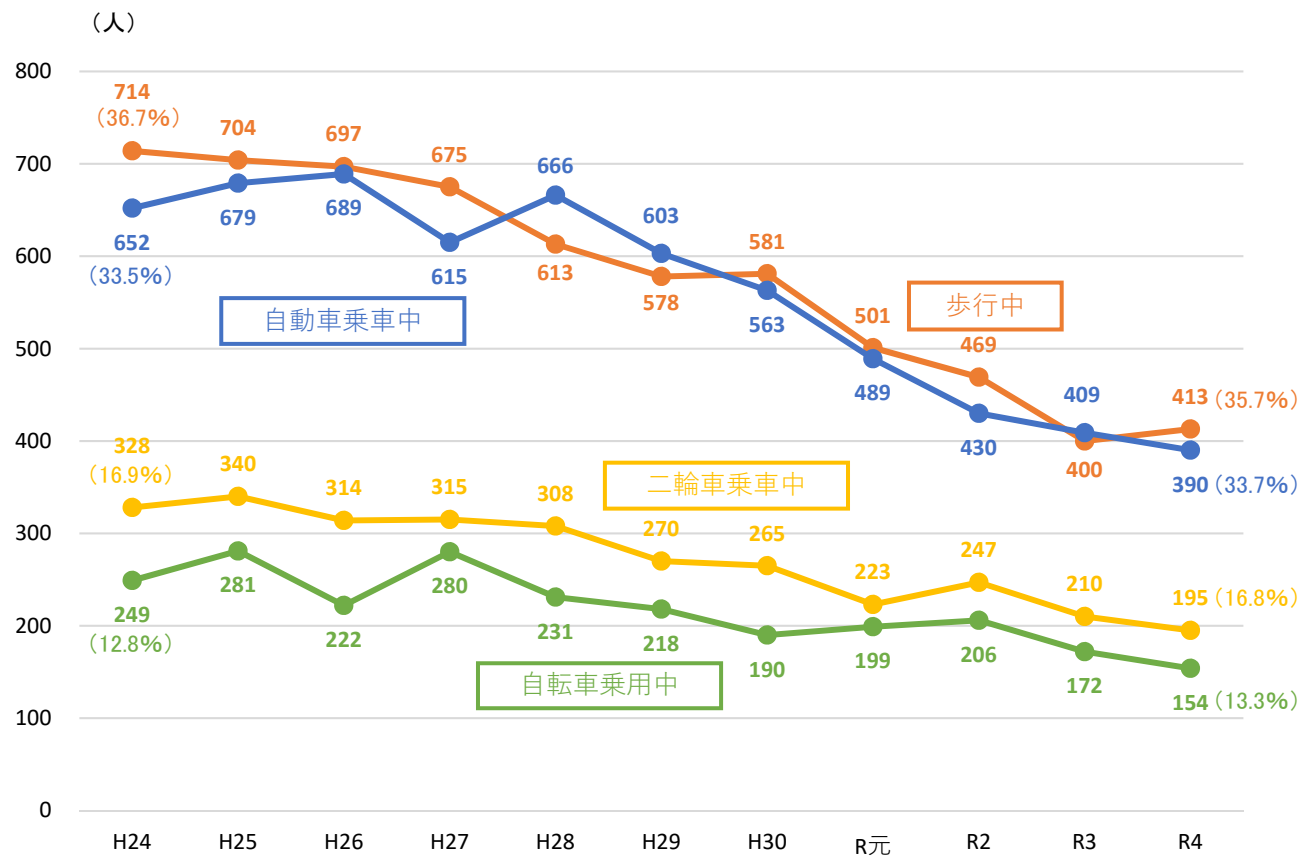
月別交通事故死者数の推移



(注)・増減数(率)は、前年と比較した値である。

2 状態別交通事故死者数の推移

状態別交通事故死者数の推移
【各年6月末】

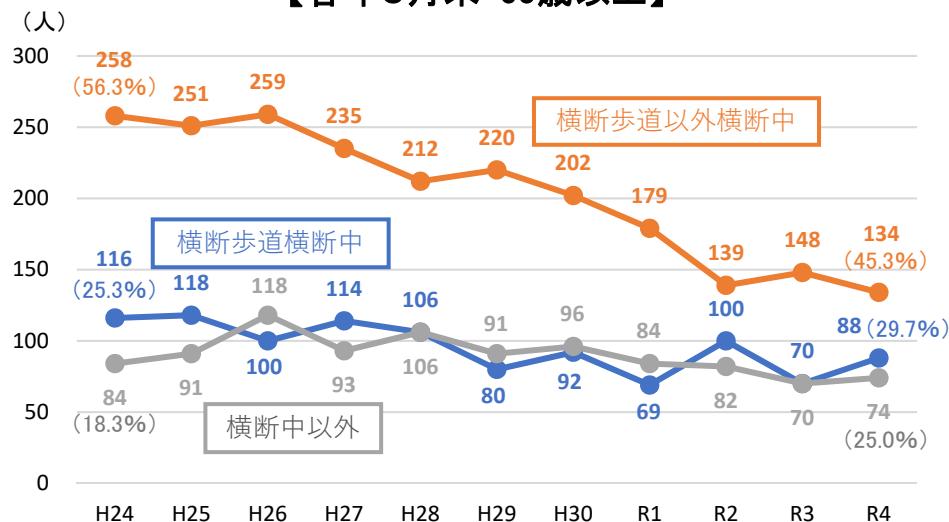


(注)・()内は全死者数に占める構成率

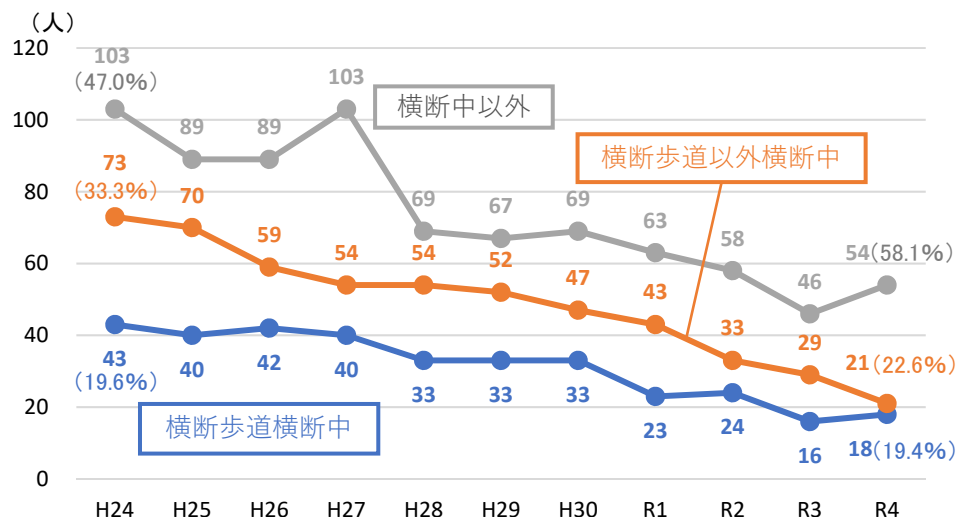
3 歩行中死者数の状況

事故類型別歩行中死者数(第1・第2当事者)の推移

【各年6月末・65歳以上】



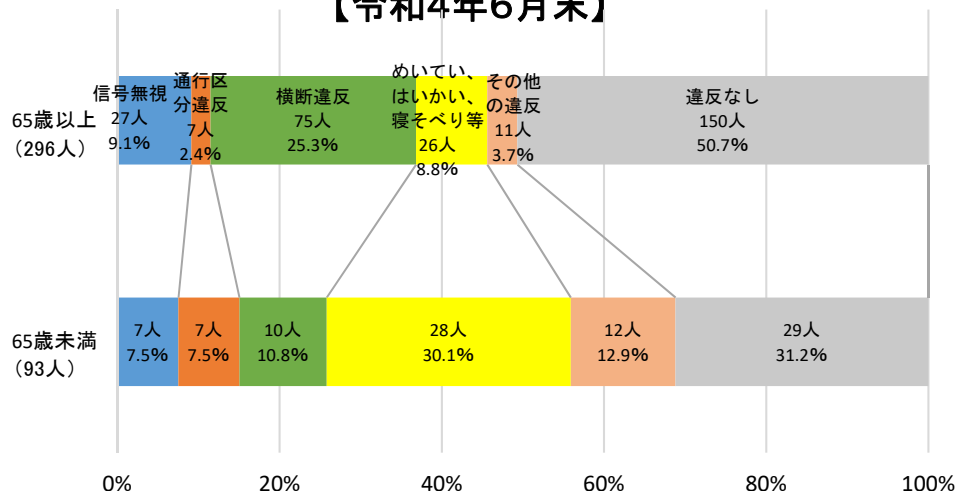
【各年6月末・65歳未満】



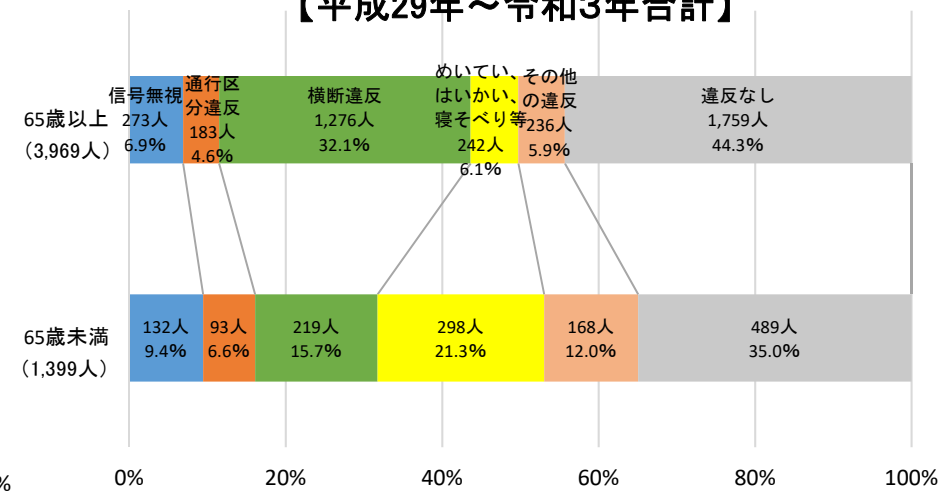
(注)・列車事故を除いた数値を計上した。
・()内は第1・第2当事者死者数に占める構成率

歩行者(第1・第2当事者)の年齢層別法令違反別死者数比較

【令和4年6月末】



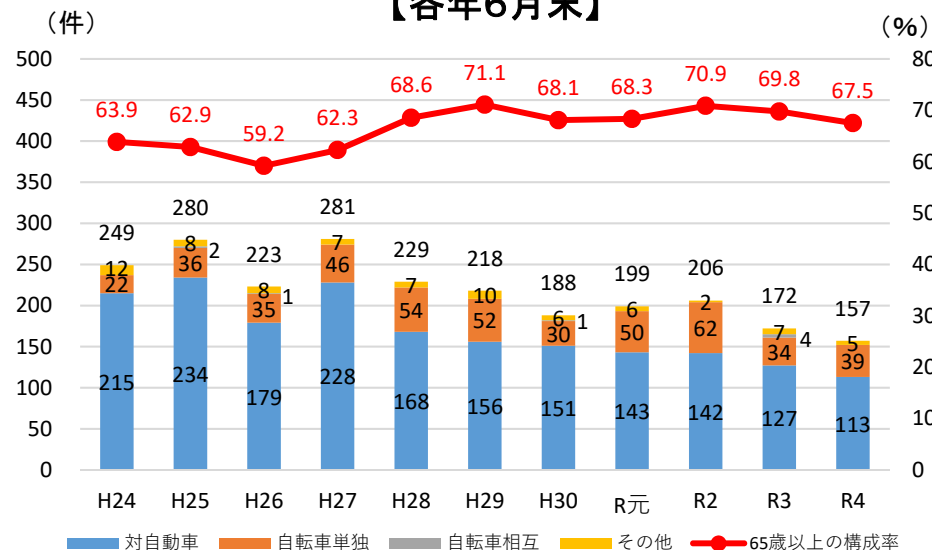
【平成29年～令和3年合計】



(注)・列車事故を除いた数値を計上した。

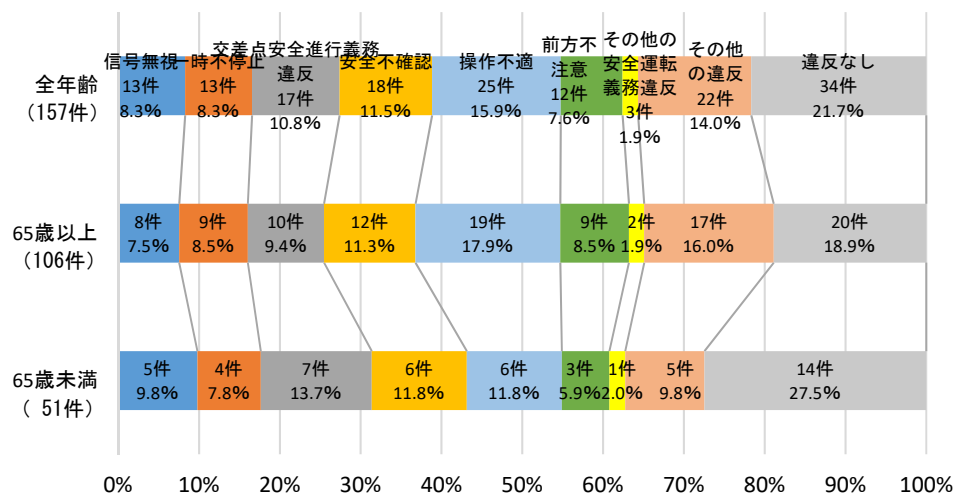
4 自転車関連死亡事故の状況

相手当事者別自転車関連死亡事故件数(第1・第2当事者)の推移
【各年6月末】

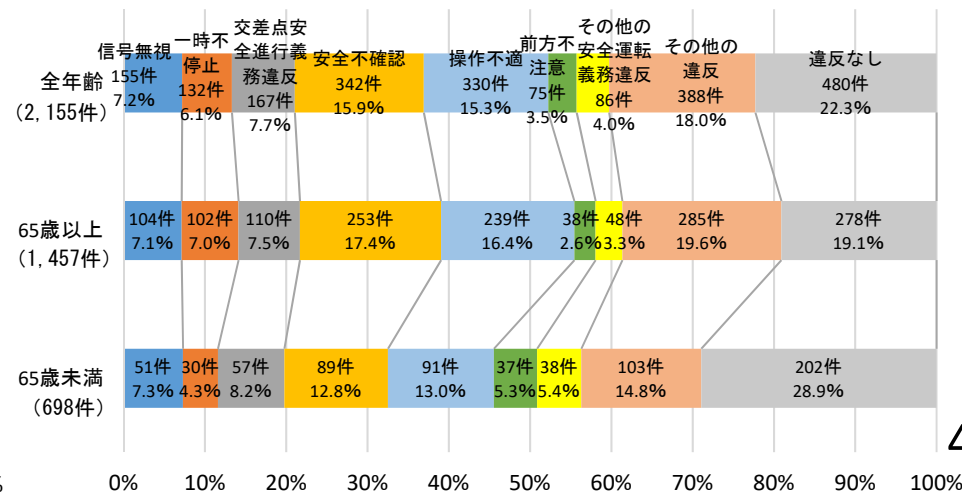


(注)・自転車が第1又は第2当事者となった事故を計上し、自転車相互の事故は1件とした。

年齢層別法令違反別自転車関連死亡事故件数(第1・第2当事者)
【令和4年6月末】

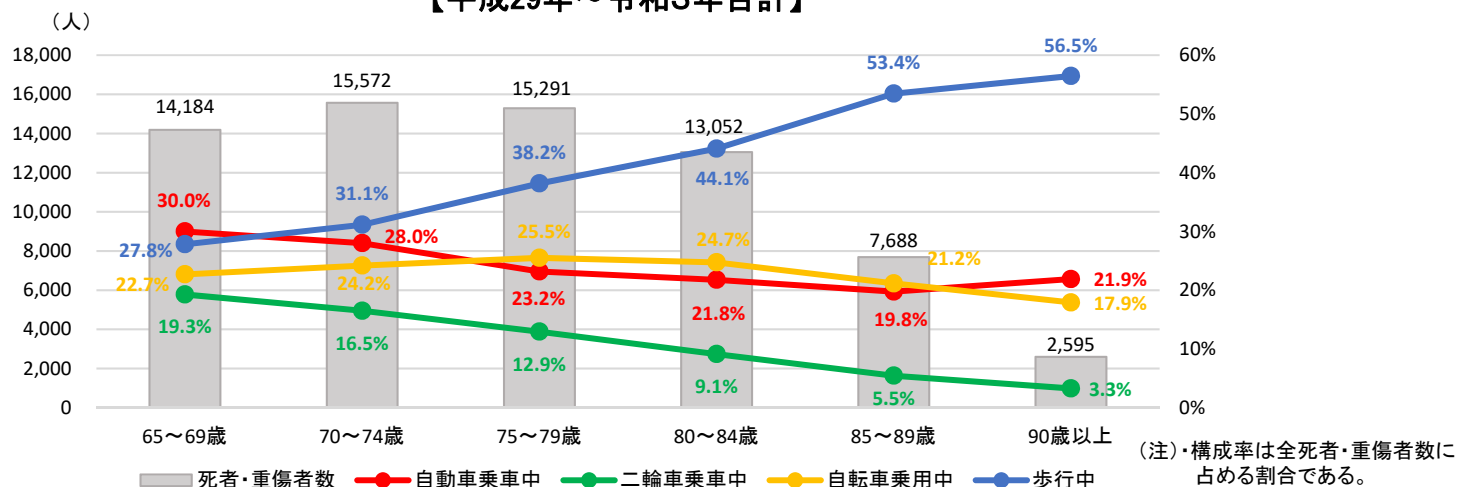


【平成29年～令和3年合計】

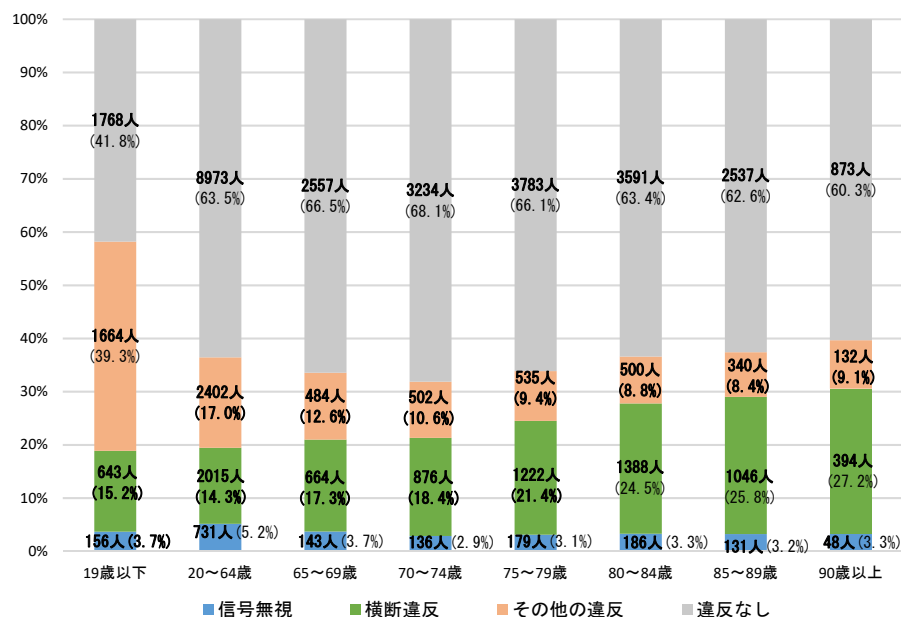


〈参考〉高齢者の年齢層別歩行中・自転車乗用中交通事故の状況

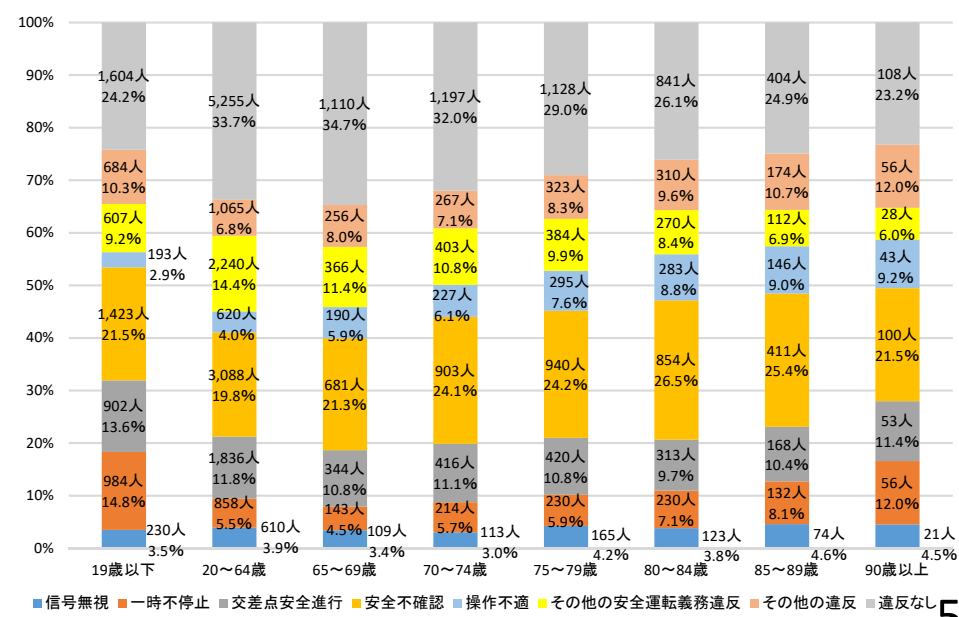
年齢層別状態別死者・重傷者構成率の推移
【平成29年～令和3年合計】



年齢層別法令違反別歩行中死者・重傷者数(第1・第2当事者)比較
【平成29年～令和3年合計】

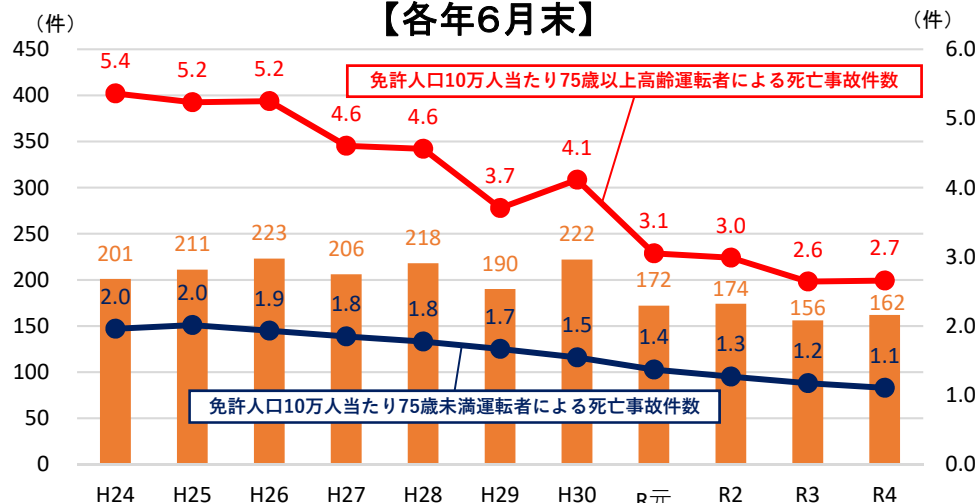


年齢層別法令違反別自転車乗用中死者・重傷者数(第1・第2当事者)比較
【平成29年～令和3年合計】



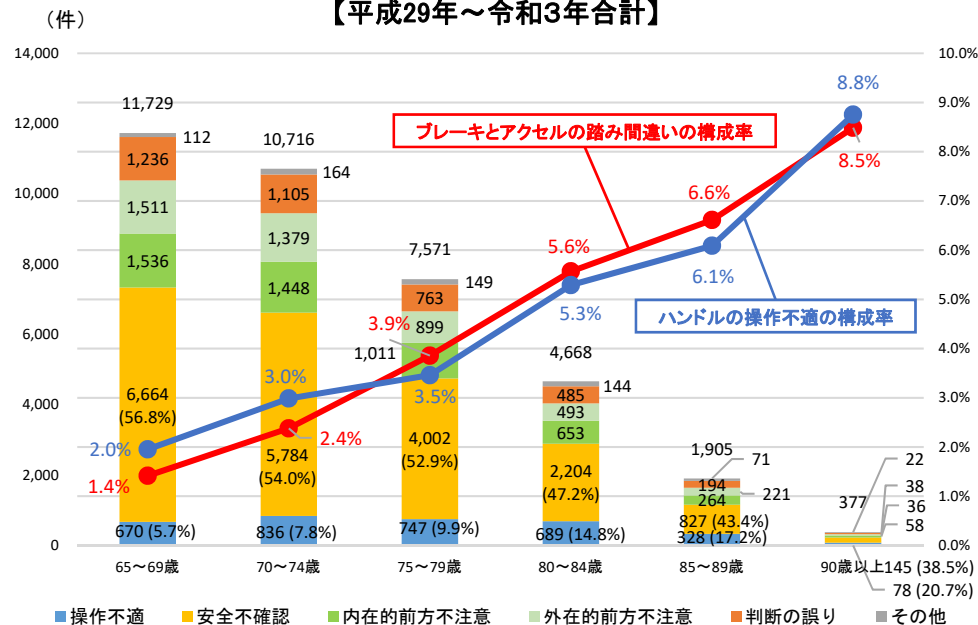
5 高齢運転者による交通死亡事故件数の推移

75歳以上高齢運転者による死亡事故件数の推移
【各年6月末】

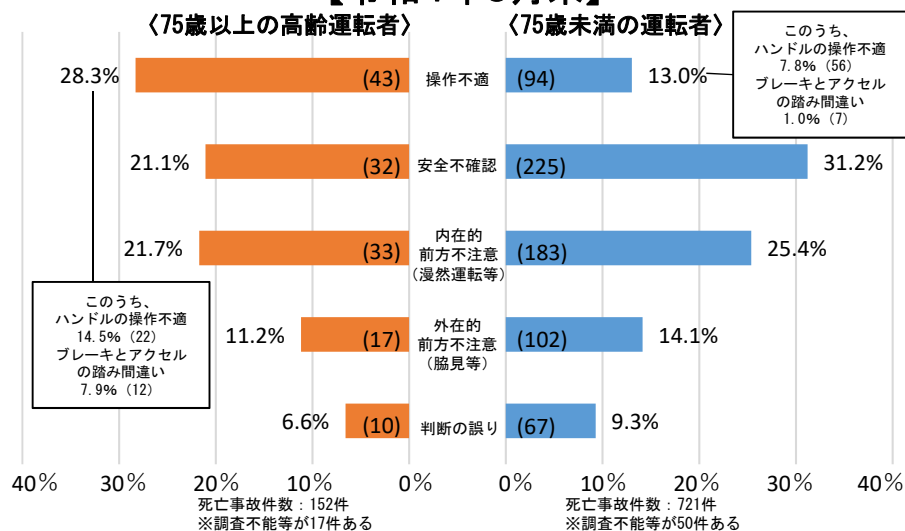


(注)・第1当事者が原付以上の件数である。
・算出に用いた免許人口は、各前年12月末の値である。

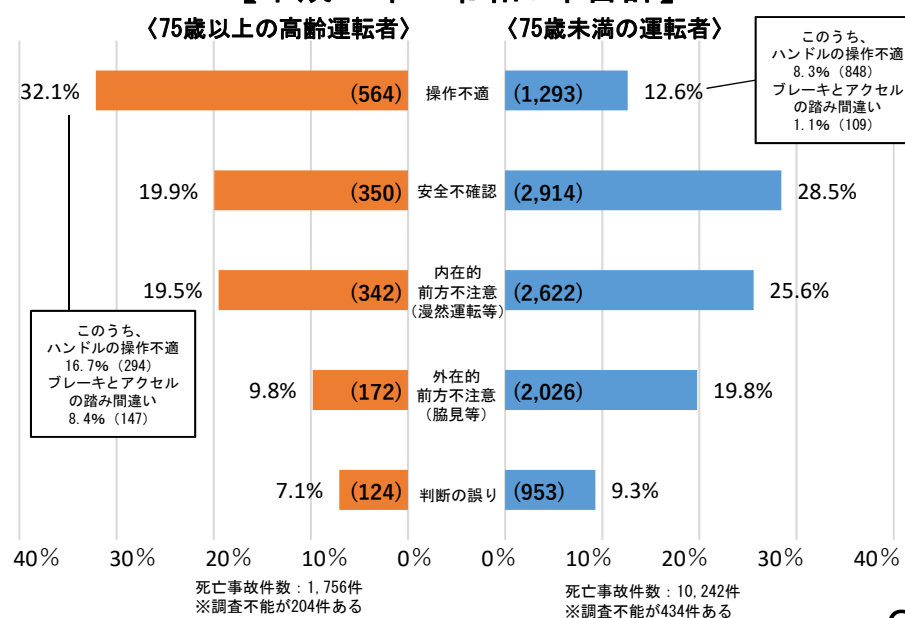
〈参考〉自動車運転者(第1当事者)の年齢層別人的要因別死亡・重傷事故件数
【平成29年～令和3年合計】



自動車運転者による年齢層別死亡事故の人的要因比較
【令和4年6月末】



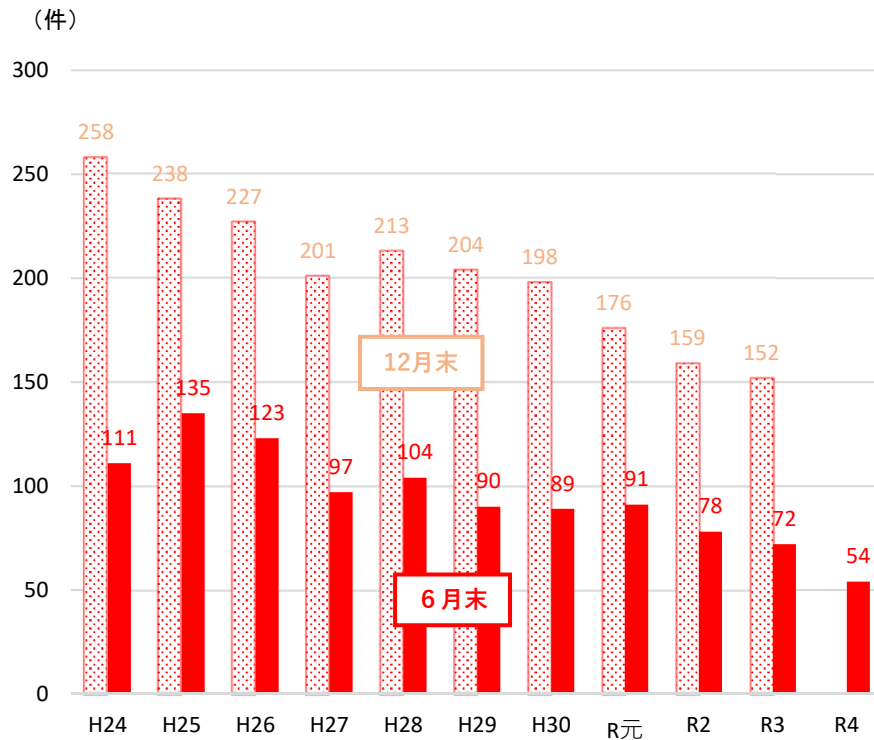
【平成29年～令和3年合計】



(注)・第1当事者が自動車(乗用車、貨物車、特殊車)の件数である。

6 飲酒運転及び児童(小学生)に関する交通事故発生状況

飲酒死亡事故件数の推移



(注)・第1当事者が原付以上の件数である。

・「飲酒死亡事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡事故をいう。

児童(小学生)の状態別死者・重傷者数の推移

